

編集後記

本年度までをもちまして歴史ある本誌『関節外科』の編集委員を退任させていただくことになりました。2013年から特集を組ませていただき、特集テーマを振り返りますと「足の腱トラブル」(2017年刊)や「運動器の診療革命 超音波ガイド下インターベンション」(2019年刊)など思い出深いものがあり、今回の「遠位脛腓靭帯損傷の病態と治療」で13回にわたり1月号として先陣を切らせていただけたのは、大変光栄なことでありました。

「超音波ガイド下インターベンション」の特集では、日本整形内科学研究会で商標登録している「ハイドロリリース」という用語を無断で記載した論文を一時取り下げる事態となりました。その後、私が会長として主催させていただいた第32回 日本整形外科超音波学会のシンポジウム「言葉の定義 超音波ガイド下インターベンションの手技」で私と仲西康顕先生の司会で、シンポジストとして「ハイドロリリース」の命名者のお一人である皆川洋至先生と、今西宣晶先生、洞口 敬先生、中本達夫先生、Kentaro Onishi 先生の5名の先生方をお招きして、激論を交わしていただきました。1時間30分のセッションを会長権限で大幅に延長し、結果的に3時間を超えるディスカッションの後に、「ハイドロリリース」という用語を誰でも使っていいという結論に導くことができました。本誌で起こった事件が、結果的に学問を前進させるきっかけになり、大変よかったと思っています。

また最後のお仕事として、新連載の「臨床と論文執筆に役立つ！ 重要論文レビュー」というコーナーを企画し、第1回は私が「外反母趾」について執筆させていただきました。今後順次、足の外科の先生方にご執筆いただく予定になっておりますので、どうぞご期待ください。

長きにわたり読者の皆様はもとより、本誌編集部の皆様には心から御礼申し上げます。私の後任には足の外科の後輩の谷口 晃准教授を推薦させていただきました。今後ともご指導を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

(田中康仁)

令和7年1月19日発行

関節外科－基礎と臨床－ Journal of Joint Surgery Vol.44 No.1

発行：年14回（年12回発行+増刊号2回）

編集顧問 高倉義典／進藤裕幸／筒井廣明／吉矢晋一

編集主幹 帖佐悦男

編集委員 田中康仁／岩堀裕介／内尾祐司／尾崎敏文／高平尚伸／岡崎 賢／國古一樹／大鳥精司

発行人 吉田富生

発行 (株)メジカルビュー社

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2-30

TEL 03-5228-2050／FAX 03-5228-2059

ホームページ <https://www.medicalview.co.jp>

email eigyo@medicalview.co.jp（営業部）

jjs@medicalview.co.jp（『関節外科』編集部）

印刷所 三報社印刷（株）／〒136-0071 東京都江東区亀戸7-2-12

・本誌に掲載された著作物の複製権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、上映権、データベースへの取り込みおよび公衆送信権（送信可能化権を含む）、譲渡権等は（株）メジカルビュー社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, email info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

・本誌をコピー、スキャン、デジタルデータ化するなどの複製を無許諾で行う行為は、著作権法上での限られた例外（「私的使用のための複製」など）を除き禁じられています。大学、病院、企業などにおいて、研究活動、診察を含み業務上使用する目的で上記の行為を行うことは私的使用には該当せず違法です。また私的使用のためであっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

広告申込先：（株）文 栄 社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 宮田ビル5階 TEL 03-3814-8541